

収穫・出荷の援農ボランティアを専用 LINE で募集 お盆前に最盛期迎える花ハスの労力支援

JAあいち海部では、花ハス農家への援農ボランティアを8月上旬の最盛期に向けて開催します。この取り組みは、当JAの准組合員を対象として、農家や農業のためになる活動へ参加してもらい、労力支援と地域農業の振興を目指しています。

令和7年度より、募集方法を窓口での募集から、**援農ボランティア専用のLINEへ登録する方法**に変更しました。そのため、農家から人手が必要な時に、LINEの通知機能を利用し、農家や利用者がお互いの都合に合わせ、援農ボランティアを気軽に利用できるようになりました。**今回の募集は7月31日から8月10日（予定）まで花ハスの収穫作業と選別や梱包などの出荷作業を行います。**参加者は、各生産者の圃場や当JAの北部集出荷施設で作業に取り組みます

愛西市で栽培されている花ハスは、関西地方でお盆に飾る仏花として親しまれており、食用の品種より小ぶりで花立ちが良いのが特徴です。

農家の方々をサポートする
援農ボランティアを
募集!
JAあいち海部
准組合員限定
※未成年の方は除きます

JAあいち海部が行う
援農ボランティア専用の
LINEにご登録いただくと

気軽に農家の方々の
お手伝いができます!

～基本的なお手伝いまでの流れ～

1. 専用LINEを上記のQRコードから登録
2. LINEからお手伝いの募集が公開 されたら申し込み
3. 農家の方々の作業をお手伝い♪

お問い合わせ先 JAあいち海部 企画部 企画課
TEL. 0567-28-6760

JAあいち海部
公式ホームページ

↑ 援農ボランティア募集のポスター

↓ 収穫した花ハス



出荷作業の様子



収穫作業の様子

令和 7 年 7 月 15 日
報道関係者各位



出荷作業の様子



収穫作業の様子



援農ボランティア概況

組合員農家の労力軽減と准組合員の地域農業への理解促進を目的に行います。この取り組みは、当JAの特産のイチゴと花ハスで行っています。

イチゴは収穫作業と株切り作業、花ハスは収穫作業と出荷作業に取り組み、農家の方が人手を必要とする際に地域の消費者である准組合員が農家の理解を深めるためお手伝いをします。



花ハスと蓮台

JA あいち海部の花ハスについて

組 合：JAあいち海部早尾紅蓮組合
組 合 長：三輪 和茂（みわ かずしげ）さん
栽培地域：愛西市
栽培面積：590 アール
栽培戸数：11 戸
収穫時期：7月末から8月初旬
品 種：茶碗バス
収 穫 量：約 16 万本

【メディア対応日】

開催日：令和7年 **7月31日（木）** から **8月10日（日）（予定）**

場 所：JAあいち海部 れんこんセンター（愛知県愛西市早尾町晩稻場36-1）

時 間：【収穫作業】午前5時～

【出荷作業】午前8時～（4時間程度を予定）

※取材にお越しいただける際には、日程調整しますので事前にご一報ください。

※収穫作業についてはレンコンセンター集合後、生産者の圃場へご案内いたします。

内 容：生産者の圃場での収穫風景や出荷風景の撮影など

【お問い合わせ先】

JAあいち海部企画部企画課（広報担当：中村・小畑）

TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiama.com HP：http://www.ja-aichiama.com/

公式HP

